



パブリック強化磁器

使用済の食器、破損した食器は、パブリック強化磁器の原料としてリサイクルします。

強化磁器には、強度を高めるためにアルミナが配合されています。

この貴重な資源であるアルミナの有効活用と廃棄物の抑制のために、食器回収システムを構築しています。

回収した食器は、粉碎して15%以上配合した再生原料としてパブリック強化磁器に使用されます。



強化磁器の繕い(つくろい)

グッドデザイン賞 受賞
キッズデザイン賞 受賞

繕い食器を通じ、エコロジー教育と食育を。

「繕い」とは、物の大切さや伝統文化の認知、環境への意識向上を目的とした、破損食器の修復プランです。

日本では昔から「もったいない」という慣習があり、物を直して使い続けるという「繕い(直し・継ぎ)」の文化がありました。三信化工は破損食器をわざと見える形で修復し、現代なりの「繕い文化」を提案しています。



- 欠け部分の形状を補填して形状を整え、コーティング層を設けます。
- ・「繕い」をするとメタルマーク等の汚れが綺麗に落ちます。
- ・製品強度が新品に近づきます。

「繕い」は、グリーン購入法特定調達品目・役務(食堂)の配慮事項における、「修繕することにより再使用可能な食器」に対応しています。

PEN樹脂製食器

【E-エポカル】のリサイクル

R-PEN樹脂製

E-エポカル(PEN樹脂製)をリサイクル活用することで、こどもたちが資源の大切さや環境について実感できる商品を開発しています。「環境」と「資源」と「人」のよりよい循環の環を未来につなげ、その可能性に挑戦し続けてまいります。



環境商品

パブリック強化磁器/強化磁器の繕い
PEN樹脂製食器/E-エポカルのリサイクル